

平成22年度 一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

7項 保健体育費

スポーツ振興課（内線：7919）→事業実施：スポーツ健康教育課

4目 スポーツ振興費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
スポーツによる情報発信・地域おこし支援事業費	20,272	17,229	3,043				20,272	
トータルコスト	23,499千円（前年度19,715千円）〔正職員：0.4人〕							
主な業務内容	申請書の審査・補助金交付・確定検査							
工程表の政策目標（指標）	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

スポーツを通して鳥取県の情報発信や地域おこしを行うため、本県で生まれ育った全国的規模の大会やチームに対して助成する。

2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	予算額	事業概要
第22回鳥取オープンインドアテニス選手権大会運営事業	1,270	補助率：定額 〔大会概要〕 ・国内の男子トッププロが参加する冬季シーズンの全国大会 ・大会に合わせて、トッププロによるジュニア及び一般対象のテニス教室を開催
JFLアウェイゲーム遠征事業	14,600	補助率：2/3 ・ガイナレ鳥取の県外アウェイゲーム遠征費の一部を助成
ガイナレサッカースクール運営事業	2,902	補助率：1/2 〔スクールの概要〕 ・県内5ヶ所で、1ヶ所あたり年約40回実施 ・1ヶ所あたり20～40人の子どもが参加
(新)第30回日本海駅伝競走大会運営事業	1,500	補助率：定額 〔大会概要〕 ・県中部一円で開催の伝統ある駅伝大会で、駅伝シーズンの幕開けとなる大会 ・全国高校駅伝の前哨戦として、有力校、マスコミ、全国の駅伝ファンが注目する
計	20,272	

3 これまでの取組状況、改善点

鳥取オープン大会は、期間中県内外から約2,500人の来場者があり、また、ガイナレ鳥取のJ2昇格を応援する機運の盛り上がりなど、本県の情報発信・県民の郷土愛の醸成に寄与してきたところである。平成22年度からは、全国から有力校が参加する日本海駅伝競走大会についても新たに助成し、県外に向けた本県のPRを一層図っていくこととしている。